

2013年4月9日

協和エクシオ、四国・香川エリアの施工拠点を集約 「香川総合技術センター」を建設

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：石川國雄）では、施工現場の生産性向上などを目的に、技術センターの大規模な集約化に取り組んでいますが、新たに香川県高松市に「香川総合技術センター」を建設し、四国・香川エリアの施工拠点を集約します。

工事に先立ち、4月8日（月）、関係者の出席のもと、現地で起工式を執り行いました。当施設の建設投資金額は約11億5,000万円で、完成は2013年10月を予定しています。

【建設の目的】

「香川総合技術センター」は、おもに香川県における光アクセス網の構築工事や携帯電話設備工事の施工および管理業務の効率化を目的に、現在エリア内に分散する4つの拠点と連結子会社1社の拠点を集約し、管理業務の一元化および適切な要員配置による迅速な施工体制の構築を目的に建設するものです。

【特徴】

同センターは、香川県高松市の「香川インテリジェントパーク」内に建設予定で、敷地の境界線（周辺）はコンクリートの柵や塀を設けず樹木で緑化し、景観だけでなく色彩にも配慮するほか、駐車場には緑化ブロックを配置し、緑豊かな環境づくりと地球温暖化防止に寄与します。

また、建物の屋上には、出力115kWhの太陽光パネルを設置し、発電した電力は売電を行う予定です。

【「香川総合技術センター」の概要】

名称：香川総合技術センター
所在地：高松市林町字148-20（香川インテリジェントパーク内）
敷地面積：約14,800㎡
建物規模：鉄骨造地上2階建
建物高さ：8.6m
建築面積：約1,556㎡
延床面積：約2,965㎡
工期：2013年4月～2013年10月
要員：約240名
車両：合計416台（通勤用212台、来客用9台、工事用車両195台）
投資金額：約11.5億円
設計・施工・監理：株式会社NTTファシリティーズ

以上



写真は、起工式で玉ぐしをささげる様子
(協和エクシオ代表取締役社長 石川國雄)



写真は、鍬入れ様子
(協和エクシオ代表取締役社長 石川國雄)

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷 3 - 29 - 20 総務部 CSR・広報室

電話：03 - 5778 - 1075 (直) FAX：03-5778-1228

担当：高柳 圭伸